



ご使用になる前に
この取扱説明書(保証書付)
を最後までお読みのうえ
正しくお使いください。

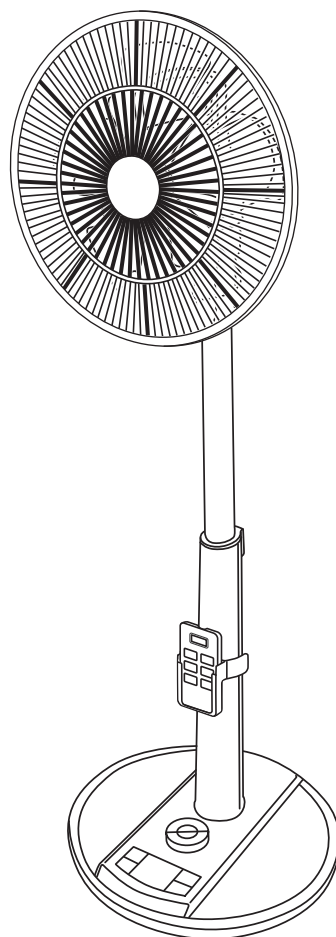
一般家庭用

30cmDCモーターリビング扇風機

YLX-AD30

(ワイヤレスフルリモコン)

取扱説明書 (保証書付)



も く じ

安全上のご注意	1~4
各部の名称	4~5
組み立てかた	6~7
使いかた	8~11
お手入れと保管	12~13
仕様	13
長期使用製品についてのご注意	14
アフターサービスについて	14
保証書	裏表紙


お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に
保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じた
とき、きっとお役に立ちます。


この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意


ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。


※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。


絵表示の例

 ○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。


 ●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はコンセントからACアダプターを抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。


警告

 交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない
禁止

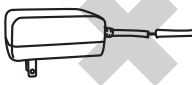
- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えるとコンセント部が異常発熱して、発火・火災の原因になります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。


 本体に異常・故障・破損があったり、ACアダプターや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する
指示に従う

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐにコンセントからACアダプターを抜いて、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。

 ACアダプターや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
禁止


- 感電・ショート・発火の原因になります。




 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない
分解禁止

- 発火したり、異常動作してけがの原因になります。


※故障と思われるときは、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。

 ACアダプターや本体接続プラグは根元まで確実に差し込む
指示に従う

- 感電や発熱による火災・接触不良の原因になります。

 雷が鳴り出したら運転を停止し、コンセントからACアダプターを抜く
アダプターを抜く

- 火災・感電・故障の原因になります。

 お手入れの際はコンセントからACアダプターを抜く。ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
ぬれ手禁止

- 不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。

警告



専用のACアダプター以外を使用したり、他の機器に使用しない

- 火災・感電・故障の原因になります。

禁止



電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

- また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

※結束バンドは必ず外す。

禁止



組み立てる前に支柱を立てたり、ACアダプターを差し込んだりしない

- 不安定なため転倒し、ショート・感電・けがをする原因になります。

禁止



本体やACアダプターに物をかけたり、包んだりして使用しない

- 過熱して発火したり、故障・変形の原因になります。

禁止



羽根・ガード・ベースを付けずに高さ調節ボタンを押したり運転しない

- モーター部が飛び出したり、転倒してけがの原因になります。

禁止



本体や操作部、ACアダプターなどに水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。

水ぬれ禁止



浴室などの湿気のある場所や、雨や水のかかる場所で使用しない

- ショート・感電・故障の原因になります。

禁止



使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えない

- ガードを持って強く操作すると、羽根がガードに当たる場合があり、羽根が破損し、けがをする原因になります。

禁止



定期的にACアダプター・本体接続プラグのほこりを取る。プラグにピンやゴミを付着させない

指示に従う

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプター・本体接続プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



製品本体やACアダプターに強い衝撃を与えたりしない

- 感電・発熱・故障の原因になります。

禁止



ACアダプターのプラグや接続プラグをなめさせない

- お子様が誤ってなめないように注意してください。感電・けがの原因になります。

禁止



羽根・ガード・支柱を組み立てるときはスピナー・ナット類を確実に締付ける

- 運転中に部品が外れけがをする原因になります。

指示に従う



包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。

指示に従う



お子様だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない

- 感電・けがの原因になります。

禁止



開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

- 感電や異常動作してけがをする原因になります。

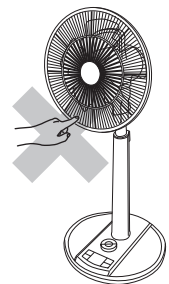
禁止



ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない

- 重大なけがをする原因になります。特にお子様には注意してください。

禁止



⚠ 注意



長時間使用しないときや使用時以外は、コンセントからACアダプターを抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

アダプターを抜く



禁止

ACアダプターを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない

- 感電・ショートして発火することがあります。
- ※必ずACアダプターを持って引き抜いてください。



禁止

ACアダプターを長時間触らない

- 低温やけどの原因になります。



禁止

カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない

- ガードの中にカーテンなどが吸い込まれ、羽根の破損やけがの原因になります。
- 運転中にカーテンなどが吸い込まれ、羽根の回転が止まると、エラーを検知し運転が停止します。(11ページ参照)
- 不安定な場所に置くと、転倒や落下するなどしてけが・故障の原因になります。



禁止

次の場所では使わない

- 感電・ショート・火災・爆発・事故・故障の原因になります。
- 火気の近く ●直射日光のあたる場所
- 高温 (40℃以上) になる所
- キッチンや工場などの油・油煙が発生する所
- ほこりや金属粉の多い所
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがある所



指示に従う

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

- 羽根やガードが外れたり、落下によりけがををする原因になります。



禁止

風を長時間、身体に当てない

- 健康を害することがあります。特に、お子様やお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。脱水症状を引き起こす原因になります。



禁止

入タイマーを設定しているときは、ガードや羽根に触らない

- 急に運転が開始して、けが・事故の原因になります。



禁止

製品を移動するときは引きずらない

- 床面や畳に傷が付く原因になります。



禁止

ガードに髪などを近付けない

- 髪などが巻き込まれ、けがををする原因になります。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きかけない

- 変質・破損などによりけがや事故の原因になります。



禁止

本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない

- 本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。



指示に従う

リチウム電池の取り扱いには充分注意する

- 使いかたを誤ると発熱・破裂・感電・やけど・けがの原因になります。
- 指定以外のリチウム電池を使用しない。(指定リチウム電池：CR2025)
- 極性(⊕と⊖)を間違えない。
- リチウム電池をお子様の手の届く場所に置かない。
- 充電・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れたりしない。
- お子様が誤って、リチウム電池をなめたり、飲み込んだりしないように注意する。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

- 製品の変質や劣化による事故・けが・破損・故障の原因になる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。
- ※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック(樹脂)に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック(樹脂)に使用可能な洗剤でも、洗剤が残っていると、化学作用によりプラスチック(樹脂)を侵し、破損して事故・けがの原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤が残らないようしっかりふき取ってください。

事故防止の為、必ずお守りください

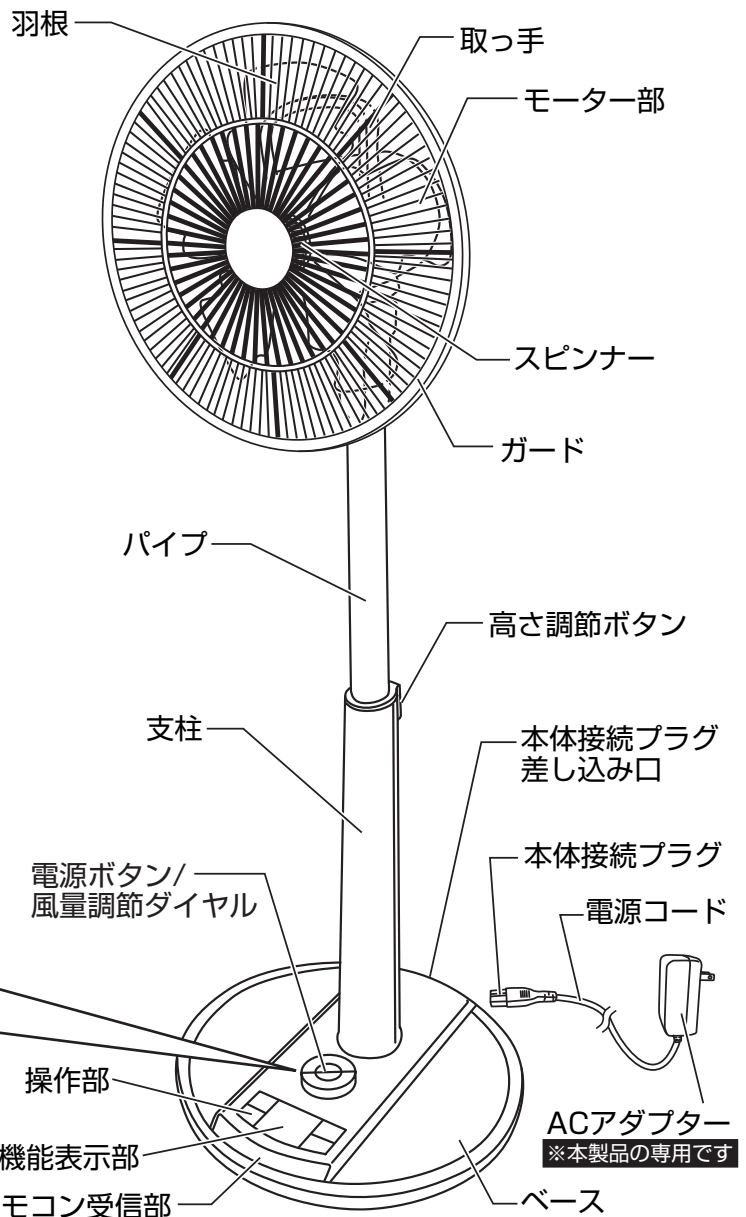
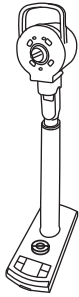
運転中は羽根が高速で回転しています。お子様が誤って指などを入れないように、保護者の方が注意してください。

- ガードを外しての運転は大変危険です。絶対におこなわないでください。
- ご使用時以外は、コンセントからACアダプターを抜いてください。

各部の名称

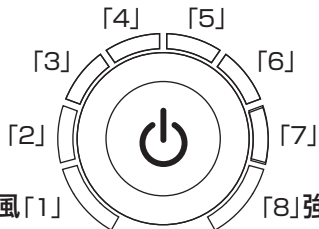
支柱

本文中に出てくる支柱とは右図の部分を示します。



風量表示ランプ部

風量を8段階で表示します。



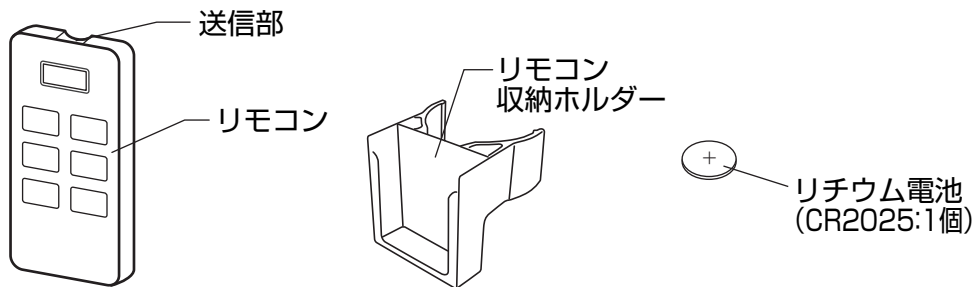
微風「1」

「8」強風

※風量表示ランプ部に上図のような風量を表す数字・文字の表示はありません。風量を表す数字の表示は機能表示部に表示されます。

各部の名称 つづき

付 属 品



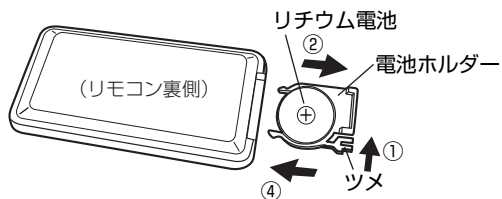
●ご注意

※本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合がございます。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池と取り換えてください。

リモコン

1. リチウム電池の入れかた (リチウム電池 CR2025 1個)

- ①. リモコンを裏返し電池ホルダーのツメを矢印の方向へスライドさせる。
- ②. ①の状態のまま電池ホルダーを引き出す。
- ③. 電池ホルダーにリチウム電池の⊕側を上にして載せる。
- ④. 電池ホルダーを確実に押し込む。



■動作しにくくなった場合は、新しいリチウム電池と取り換えてください。

お願い

●長期間リモコンを使用しないときは、リチウム電池の液もれを防ぐために、リモコンからリチウム電池を取り出してください。

2. 操作のしかた

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて、お好みのボタンをゆっくり押す。

●リモコンの使用できる範囲は約3mです。

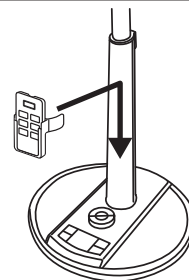
お願い

- リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- リモコンのボタンを2つ以上同時に押さないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

■次のような所ではリモコンの操作ができません。

- 本体受信部とリモコンの間に障害物(羽根・ガード含む)がある所。
- インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している所。
- 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たる所。

■リモコン収納ホルダーは、右図のように支柱の上方から差し込み、軽く止まるところまで降ろして使用してください。無理に下げたり下から差し込むと破損の原因になります。



組み立てかた

警告



羽根・ガード・ベースを付けずに高さ調節ボタンを押したり運転しない

●モーター部が飛び出したり、転倒してけがの原因になります。



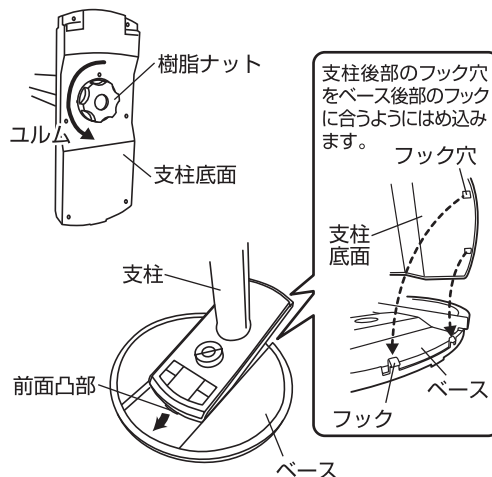
組み立てる前に支柱を立てたり、ACアダプターを差し込んだりしない

●不安定なため転倒し、ショート・感電・けがをする原因になります。

ベースと支柱の連結

1 ベースに支柱をはめ込む

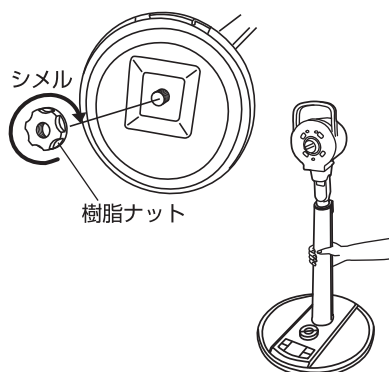
- ①支柱底面に取り付けてある樹脂ナットを外してください。
- ②平らな安定した場所にベースを置き、支柱前面の凸部をベースに差し込みます。
- ③支柱後部のフック穴をベースのフックに合わせ、ゆっくりと支柱をおろしベースにはめ込んでください。
- ④支柱前面とベースのすき間がなくなるまで支柱を前方へ押し込む。



2 樹脂ナットで固定する

- ①モーター部を持ってゆっくりと寝かせてください。
- ②ベースの底面より、支柱とベースを樹脂ナットで締付けてしっかり固定してください。
- ③ベースを持ち上げ確実に固定されているか確認してください。

お願い 持ち運ぶ時にベースが落下し破損しないよう、必ず付属の樹脂ナットで固定してください。



3 本体を立てる

- 平らな安定した場所に本体を立てて、ガード、羽根の取り付け準備をしてください。

ベースと支柱の取り外しかた (保管などをするとき)

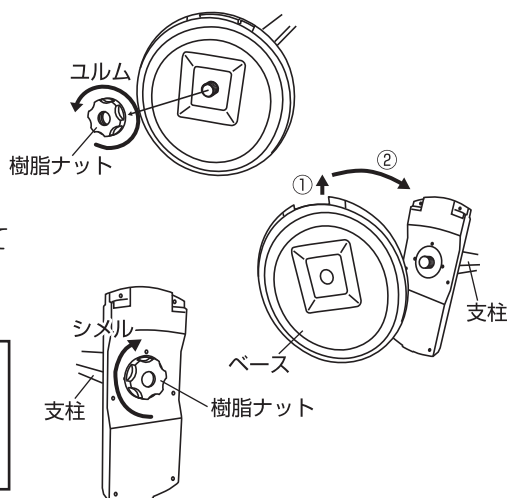
1 樹脂ナットを外す

- ①モーター部を持ってゆっくりと寝かせてください。
- ②ベース底面の樹脂ナットを外してください。

2 ベースから支柱を外す

- ①支柱をベース後側へ軽く引いてフックを外してください。
- ②ベースと支柱を持ってゆっくりと抜いてください。

お願い 樹脂ナットはベースと支柱の連結に必要ですので、支柱に取り付けた状態で大切に保管してください。また、包装部品は扇風機を保管するときに必要ですので、捨てないでください。



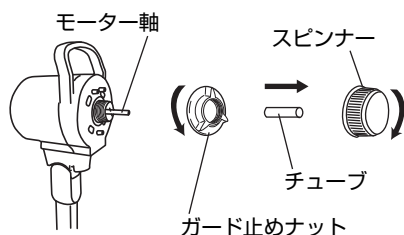
ガード・羽根の取り付け

ご 注 意

- 羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- ガード止めナットとスピナーはネジ山に注意し、かたむきのないようしっかり締付けてください。
- 羽根を付けずにモーターを運転しないでください。故障の原因になります。
- ガード・羽根の組み立て、取り外しのときはモーター軸や回り止めピンなどでけがをしないように充分注意しておこなってください。

1 スピナー、ガード止めナット、チューブを外す

- スピナー、ガード止めナット、モーター軸のさび防止用チューブを外してください。（チューブは保管のとき必要ですので捨てないでください。）

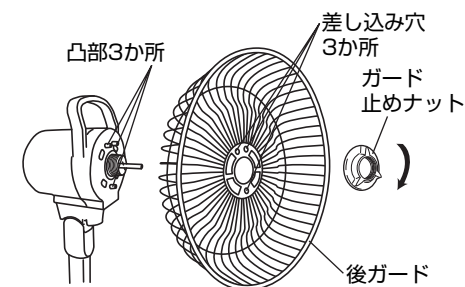


2 後ガードの取り付け

- ①後ガードの差し込み穴3か所をモーター部前面の凸部3か所に向き合わせて差し込みます。
- ②「ガード止めナット」を右に回して確実に締付けてください。

…ご使用上の注意…

※ガード止めナットは確実にしっかり締付けてください。ガードが外れてけがをする原因になります。

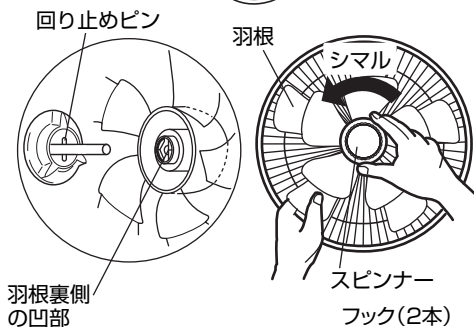


3 羽根の取り付け

- ①モーター軸の「回り止めピン」と羽根裏側の「凹部」の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込みます。
- ②羽根を押さえながら、「スピナー」を左へ回して確実に締付けてください。

…ご使用上の注意…

※スピナーは確実にしっかり締付けてください。羽根が外れてけがをする原因になります。

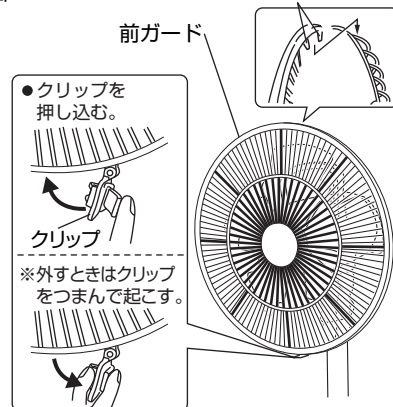
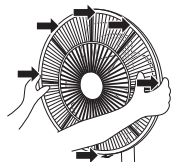


4 前ガードの取り付け

- ①前ガードの「フック2本」を後ガードの上部中央に合わせて掛けます。
- ②前ガードを押さえて全周を後ガードに確実にはめ込み、「クリップ」を右図のように確実に固定してください。

…ご使用上の注意…

※前ガードのツメ6か所(矢印部)を後ガードに確実にはめ込んでください。ガードが外れてけがをする原因になります。



使いかた

警告



ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない

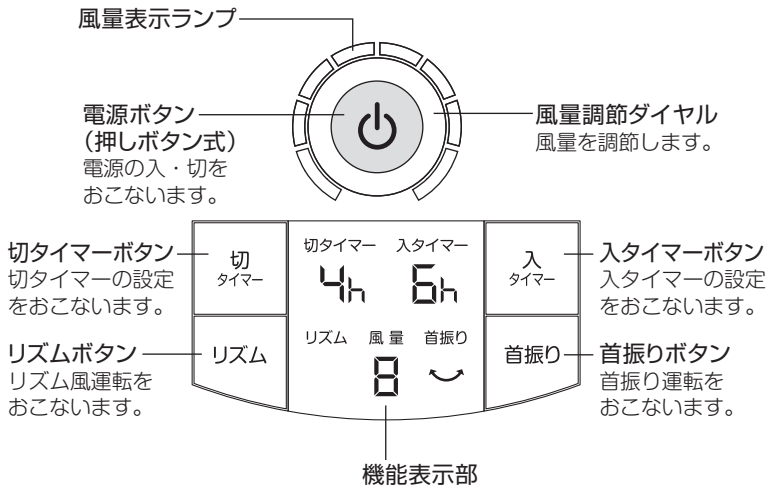
●重大なけがをする原因になります。特にお子様には注意してください。

禁止

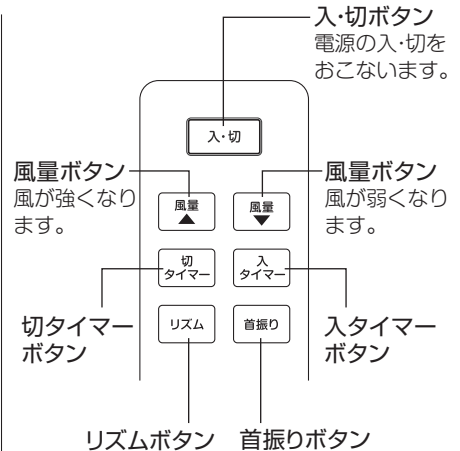
- 運転する時は、最初に「電源」ボタンを押します。他のボタンを押しても動作しません。
- 運転中に停電したり、ACアダプターを抜いた場合は、切の状態になりますので始めから操作をやり直してください。
- 操作部の一部が暖かくなることがありますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。

各ボタンの説明

〔本体操作部〕



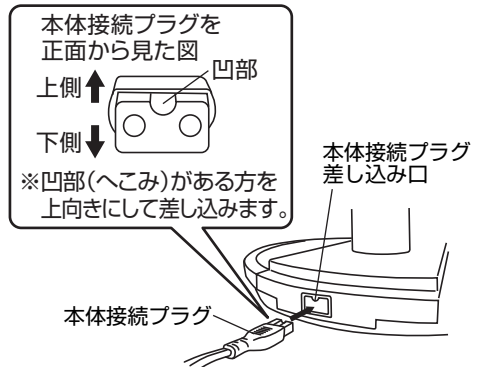
〔リモコン操作部〕



1 結束バンドを必ず外してから本体接続プラグを本体に差し込み、コンセントにACアダプターを差し込む

※本体接続プラグには上下向きがあります。右図を参照して奥までしっかりと差し込んでください。

※交流100Vのコンセントに、ACアダプターをがたつきがないように根元まで確実に差し込んでください。



2 電源ボタンを押して運転する



「電源(⏻マーク)」ボタンを押すと運転します。

- 機能表示部に風量「1」が表示され、風量表示ランプ「1」が点灯し、送風を始めます。
- もう一度押すと停止します。

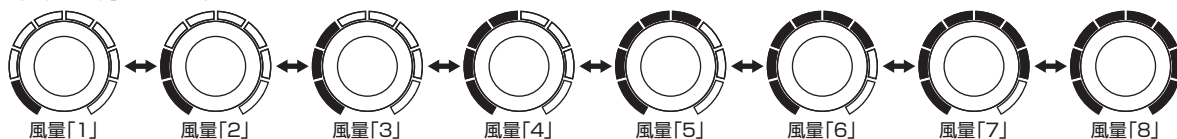
使いかた つづき

3 風量を調節する

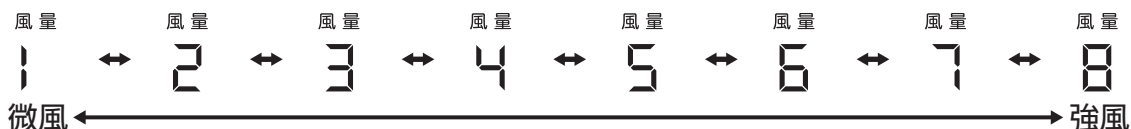
「風量調節ダイヤル」を回すと風量を「1」～「8」段階まで調節できます。

- 右に回すほど風が強くなります。
※風量調節ダイヤルは最小風量「1」、最大風量「8」まで回しても止まらずに回ります。
- 機能表示部の数字と風量表示ランプが順に「1」～「8」まで点灯します。
表示を見ながら調節してください。
- リモコンの風量ボタンでも調節できます。

〔風量表示ランプ〕



〔機能表示部〕



4 リズム風運転をする



「リズム風」とは……マイコンのはたらきで、風の強さを繰り返し変化させて運転することです。運転中に「リズム」ボタンを押すとリズム風に切り換わります。

- 機能表示部に「リズム」と表示され、風量表示の数字と風量表示ランプが点滅します。表示を見ながら設定してください。
- もう一度押すとリズム風は解除されます。
※リズム風は風量「2」「4」「6」「8」で設定できます。
風量が「1」「3」「5」「7」のときは自動的に1段階強い風量に切り換わります。
※リズム風を解除すると、リズム風時の風量そのまま連続運転します。

5 自動首振り運転をする



運転中に「首振り」ボタンを押すと左右に首振り運転をします。

- 機能表示部に「首振り」が表示されます。
- もう一度押すと停止します。

6 タイマーを設定する

切タイマーを設定する場合

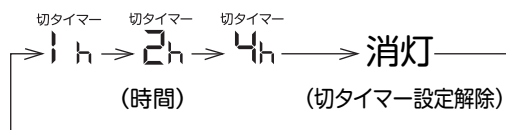


■切タイマーは、設定した時間がくると運転を停止するタイマーです

運転中に「切タイマー」ボタンを押すと

機能表示が右図のように変わります。

表示を見ながら設定してください。



- 時間が経過すると4→2→1と運転を停止するまでの残り時間(目安)を表示します。
- 設定した時間になると運転を停止します。
- お好みの風量でリズム風と首振りも同時に設定できます。
※風量は「1」～「8」まで、リズム風は「2」「4」「6」「8」の風量で設定できます。

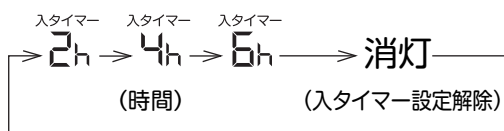
使いかた つづき

入タイマーを設定する場合



■入タイマーは、設定した時間になると運転を開始するタイマーです

運転停止中に「入タイマー」ボタンを押すと機能表示が右図のように変わります。表示を見ながら設定してください。



- 時間が経過すると6→4→2と運転を開始するまでの残り時間(目安)を表示します。
- 設定した時間になると運転を開始します。



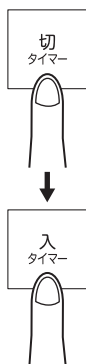
◎お好みの風量でリズム風と首振りも同時に設定できます

- 風量は最初「1」が設定されますが、お好みで「1」～「4」の間で設定できます。
- リズム風を設定するときは、「リズム」ボタンを押します。
※リズム風は風量「2」と「4」のみで設定できます。
- ※風量「1」と「3」のときは、自動的に1段階強い風量になります。
- 首振りを設定するときは、「首振り」ボタンを押します。

入タイマーに関するお知らせ

- 運転が停止しているときか、運転中に切タイマーを設定した後のみ設定できます。
- 設定した後に「電源」ボタンを押すと、入タイマーが解除され風量「1」で運転します。

切タイマーと入タイマーを同時に設定する場合



■切タイマーで運転を停止し、入タイマーで運転を開始するタイマーです

- ①運転中に「切タイマー」ボタンを押して運転を停止する時間を設定してください。
- ②次に「入タイマー」ボタンを押して、切タイマーで運転を停止してから運転を再開するまでの時間を設定してください。

- 時間が経過すると残り時間(目安)を表示します。
※残り時間の表示内容については切タイマー、入タイマーそれぞれの設定を参照してください。
- 切タイマーで設定した時間になると、切タイマーの表示が消え運転を停止し、入タイマーで設定した時間になると、入タイマーの表示が消え運転を開始します。
- お好みの風量でリズム風と首振りも同時に設定できます。
※入タイマーで運転する場合の風量は「1」～「4」まで、リズム風は風量「2」と「4」のみで設定できます

設定例1

リズム風
首振り
運転設定
なし

2時間後に運転を停止し、停止してから4時間後に運転を開始する場合

- ①運転中に切タイマーを2hに設定する。
- ②入タイマーを4hに設定する。

設定例2

リズム風
首振り
運転設定
あり

切タイマー・入タイマー設定と同時にリズム風と首振り運転を設定する場合

- ①運転中に「切タイマー」ボタンを押して運転を停止する時間を設定します。
- ②お好みの風量「1」～「8」の間に設定して、「リズム」ボタンと「首振り」ボタンを押します。
- ③「入タイマー」ボタンを押して、切タイマーで運転を停止してから運転を開始するまでの時間を設定します。
- ④入タイマーの時間を設定してから、約10秒以内にお好みの風量「1」～「4」の間に設定し、「リズム」ボタンと「首振り」ボタンを押して設定を完了します。

使いかた つづき

切入タイマーに関するお知らせ

- 同時設定は運転中のみ設定することができます。(先に切タイマーを設定する)
- 入タイマーの設定後に風量、リズム風、首振りを設定する場合は約10秒以内におこなってください。
- 入タイマーの時間は切タイマーで運転を停止してからカウントされます。
- 同時設定した後に切タイマーの設定を解除すると、入タイマーの設定も解除されます。
- 同時設定した後に「電源」ボタンを押すと、すべての設定が解除され電源が「切」の状態になります。

自動OFFタイマーについて(切り忘れ防止)

■通常使用時の自動OFFタイマーについて

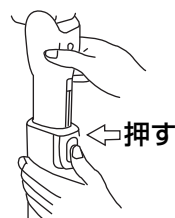
この扇風機は**運転開始から約6時間経過**すると自動的に運転を停止する機能がついています。再度運転を開始する場合は、「電源」ボタンを押してください。

■タイマー使用時の自動OFFタイマーについて

- 切タイマーが設定してある場合は、切タイマーの設定時間で運転を停止します。
- 入タイマーで運転を開始した場合は、安全のため**約3時間の切タイマー**が自動的に設定されます。

7 高さを調節をする

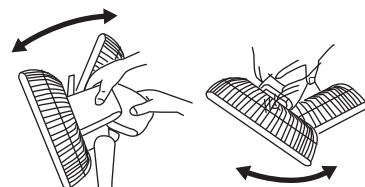
高くする場合は、高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上げ高さを調節してください。



8 風向きを上下・左右に変える(手動)

運転を停止して羽根が完全に止まってから、本体を支えてモーター部を上下・左右に動かしてください。

- カチカチと音がでる範囲まで調節できます。



⚠ 警告



使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えない

- ガードを持って強く操作すると、羽根がガードに当たる場合があります。羽根が破損し、けがをする原因になります。

禁止

■使用後は事故防止と節電のためコンセントからACアダプターを抜く

「電源」ボタンを押し、運転を停止してからACアダプターを抜いてください。

⚠ 注意



プラグを抜く

長時間使用しないときや使用時以外は、コンセントからACアダプターを抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

エラー検知について

風量表示ランプ部に下記の表示が出た場合は運転できません。(運転中にエラーを検知した場合は運転を停止します)

コンセントからACアダプターを抜き、点検をしてください。

表示内容	点検するところ
風向表示ランプの「1」～「4」と「5」～「8」が交互に点滅する	いつもより羽根の回転が異常に遅くありませんか。 ●ACアダプターを差し直してから運転をしてください。 カーテンなどの障害物がガードの中に吸い込まれ、運転中に羽根の回転が停止しませんでしたか。 ●障害物を取り除き、ACアダプターを差し直してから運転をしてください。

上記点検をおこなっても直らない場合や、その他の異常がある場合はお買上げの販売店または「山善 家電お客様サービス係」へご相談ください。

お手入れと保管

警告



ぬれ手禁止

お手入れの際はコンセントからACアダプターを抜く。ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない

●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

本体や操作部、ACアダプターなどに水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●感電・ショート・火災・故障の原因になります。

注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

●製品の変質や劣化による事故・けが・破損・故障の原因になる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損して事故・けがの原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりふき取ってください。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

●変質・破損などによりけがや事故の原因になります。

ご注意

- 取り外し、組み立てのときはけがをしないように充分注意しておこなってください。
- お手入れ後にご使用される場合は、羽根、ガードは確実に取り付けてください。羽根、ガードが外れてけがをする原因になります。

【お手入れ】

- 羽根・モーター部にほこりが多量に付着すると異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。定期的に羽根・ガードを取り外し、お手入れをしてください。
- ガードは正面に向けて、組み立てと逆の順序で取り外してください。
※ガードが正面に向かない場合は無理に戻さず、首振りさせて正面に向けてください。
破損・故障の原因になります。

■本体

- 汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。

■モーター部、前・後ガード、羽根

- 掃除機でこまめにほこりなどを吸い取ります。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。

※お手入れ後は羽根・ガードをしっかりと取り付けてください。

【保管】

- 【お手入れ】の方法に従って、お手入れします。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗り、チューブをかぶせます。（さびの防止）
- 包装ケースに納め、直射日光を避けて、湿気の少ない場所に保管します。

お手入れと保管 つづき

〔収納方法〕

- 製品を組み立てたと逆の順序で取り外します。(6～7ページ参照)
- 下図を参照して扇風機を収納してください。

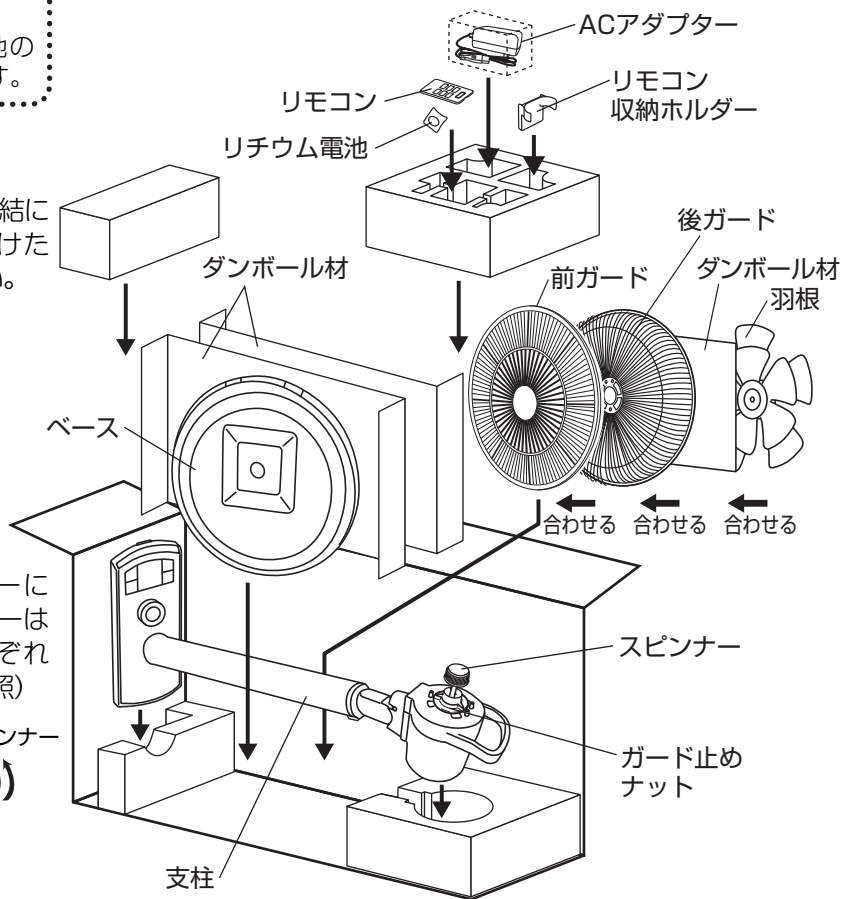
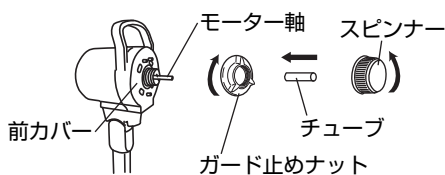
お願い

※リモコンはリチウム電池を必ず取り出して保管してください。リチウム電池の液もれや電池の寿命が短くなる原因になります。

- 樹脂ナットはベースと支柱の連結に必要ですので、支柱に取り付けた状態で大切に保管してください。



- ガード止めナットは前カバーに締付けてください。スピナーはモーター軸に締付けてそれぞれ保管してください。(下図参照)



仕 様

電 源 (ACアダプター)	入力：AC 100V (50-60Hz共用) 出力：DC 24V
消 費 電 力	22W (微風時：4W)
製 品 寸 法 (約)	幅：370mm×奥行：370mm×高さ：830～1100mm
製 品 質 量 (約)	5.5kg
コ ー ド 長 (約)	1.6m
風 速 (約)	220m/min (微風時：57m/min)
風 量 (約)	50m ³ /min (微風時：11m ³ /min)

※上記の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音・接触音・打音などがしたり羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	ス イ ッ チ 操 作 回 数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理（有料）についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

●FAXでの  24時間  0120-680-287

●Eメールでのご相談は info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

J-120308